

第1回オープンフォレスト in 松戸 実施報告書

2012(平成24)年6月

オープンフォレスト in 松戸実行委員会事務局

1. はじめに

都市に残された貴重な森を未来の子どもたちに引き継ぐ為に、良好な環境として存続させるためには、多くの市民の理解が不可欠、そこで市民のみなさんに森に来ていただき、森を身近に感じて、森を守る意義や課題、活動などを理解していただく機会として実施した。

第1回オープンフォレスト in 松戸は、当時の里やま応援団各会の活動回数の合計が1,000回になるのを記念して何か出来ないかと模索していた。そんな時あるイベントの打上の席でオープンガーデンの森版をやろうと盛り上がった。

2010年6月18日に有志により準備会を開催、各会から委員を募り7月17日に第1回実行委員会を開催し実施日は翌年の新緑の季節5月14日～21日に決定し着々と準備を進めてきたが、3.11の震災の影響により2011年4月8日の第10回実行委員会で開催の1年延期を決定した。

後援団体や関係団体に実施の1年間延期の説明と連絡を行う。

その後7月5日実行委員会を開き再開を確認、行動計画部会、広報部会で開催に向けて準備を行い今年5月12日～20日の日程で第1回オープンフォレスト in 松戸を実施した。

2. 参加団体

1) 実行委員会

- ・ 実行委員長 柳井 重人
- ・ 全副委員長 吉野 寅二郎
- ・ 全副委員長 深野 靖明

2) 参加団体

- ① 河南環境美化の会
- ② 関さんの森を育む会
- ③ 金ヶ作の森を育む会
- ④ ふるさと森の会
- ⑤ 緑のネットワーク・まつど
- ⑥ 松戸里やま応援団 一起の会
- ⑦ 溜ノ上レディース
- ⑧ 松戸里やま応援団 囲い山森の会
- ⑨ 全 三樹の会
- ⑩ 根木内歴史公園サポーター・根っ子の会
- ⑪ 松戸里やま応援団 四季の会
- ⑫ 全 里やまV・千駄堀
- ⑬ 全 小浜の森の会
- ⑭ 全 七喜の会
- ⑮ 全 八輝の会
- ⑯ 松戸里やま応援団

⑰松戸市

- ・みどりと花の課
- ・公園緑地課
- ・21世紀の森と広場管理事務所

3. 後援団体

- 1) 千葉県
- 2) (財)都市緑化機構
- 3) (財)松戸みどりと花の基金
- 4) 松戸市緑推進委員会
- 5) 松戸市教育委員会
- 6) 松戸まちづくり交流室テント小屋
- 7) 北総線沿線地域活性化協議会

4. 実施内容

1) オープニング式典

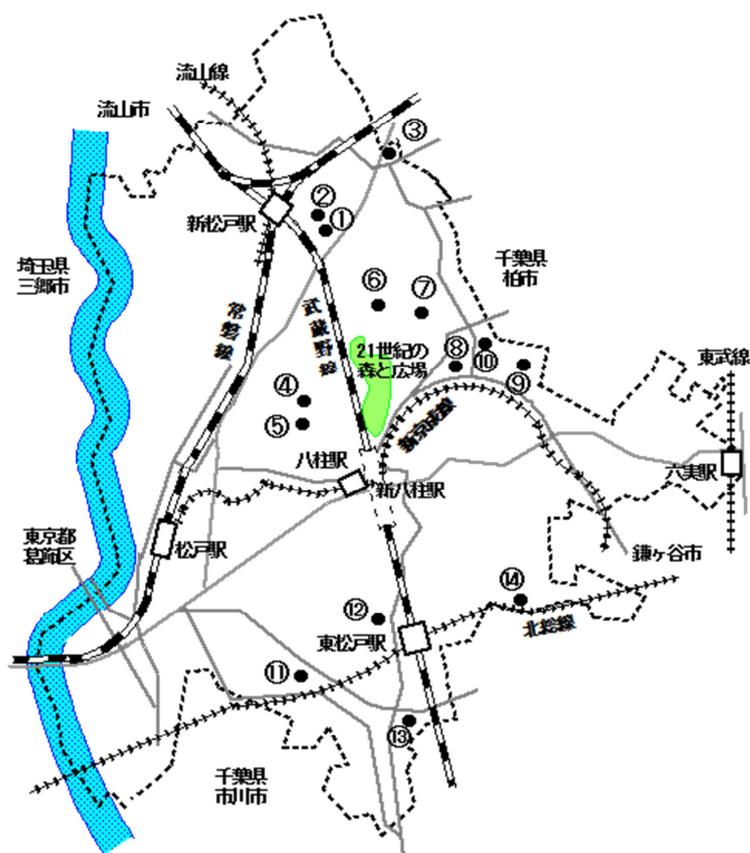
- ・日時：平成23年5月12日（土）10時～11時30分
- ・場所：21世紀の森と広場パークセンター 2階パークシアター
- ・参加人数：78名

・内容：

- | | |
|-------------|-----------------|
| ①開会宣言 | 司会(高橋盛男) |
| ②主催者代表あいさつ | 松戸市長 |
| ③コカリナ演奏 | 松戸コカリナサークル「森の音」 |
| ④主催者代表あいさつ | 実行委員長 |
| ⑤感謝状贈呈 | |
| ⑥後援団体の紹介 | |
| ⑦後援団体代表あいさつ | (財)松戸みどりと花の基金 |
| ⑧里やま活動団体紹介 | |
| ⑨閉会あいさつ | 副実行委員長 |
| ⑩閉会 | |

- ・式典記録 天野 正英

2) 森の公開



- 幸谷・根木内地区
 - ① 関さんの森
 - ② 溜ノ上の森
 - ③ 根木内歴史公園
- 千駄堀・八ヶ崎・金ヶ作地区
 - ④ 芋の作の森
 - ⑤ しんやまの森
 - ⑥ 八ヶ崎の森
 - ⑦ ホダシの森
 - ⑧ 囲いやまの森
 - ⑨ 三吉の森
 - ⑩ 立切の森
- 高塚・秋山地区
 - ⑪ 秋山の森

3) 森めぐりツアー

日付	コース	集合場所・時間	内 容
5 / 12 (土)	八ヶ崎・金ヶ作	パークセンター前 集合(13:00)	「八ヶ崎の森」「ホダシの森」 「囲いやまの森」を廻る (15時ごろ現地解散)
5 / 12 (土)	千駄堀	パークセンター前 集合(13:00)	長屋門、寺社、里やま風景を散策、 しんやまの森・芋の作の森を廻る (15時ごろ八柱駅又は公園南口解散)
5 / 13 (日)	常盤平・五香	常盤平駅改札口 集合(10:00)	楽しい体験がいっぱい三吉の森・ 立切の森を廻る (12時半ごろ現地解散)
5 / 15 (火)	幸谷	新松戸駅改札口前 集合(10:00)	幸谷観音、関さんの森、溜ノ上の森で 新緑の中、自然散策 (12時半ごろ現地解散)
5 / 16 (水)	紙敷・河原塚	東松戸駅改札口前 集合(9:30)	茅葺き屋根の斎藤邸から河原塚古墳 の森・紙敷石みやの森を廻る (12時半ごろ現地解散)
5 / 20 (日)	高塚・秋山	東松戸駅改札口前 集合(9:30)	高塚新田の小浜屋敷の森と 秋山の森の新緑を訪ねる (12時半ごろ現地解散)

4) 森の文化祭

- ・ 出品数：約 100 点（実行委員会・各会の紹介パネル、絵画、写真、竹細工、木工作品、バードカービング、木のクラフト、俳句、水彩スケッチ、折り紙、関係書籍、各会の活動を映像表示など）
- ・ 出品者：約 30 名
- ・ 観覧者：379 名（名簿に記帳された方々）

5. 広報関係

1) 広報・取材依頼

- ・ 広報まつど
- ・ 松戸よみうり
- ・ 地域新聞
- ・ UKIUKI
- ・ 月刊新松戸
- ・ NHK 千葉（東葛局）など

2) 取材・報道

- ・ こあらテレビ
- ・ 読売新聞
- ・ 朝日新聞
- ・ 毎日新聞
- ・ 東京新聞 など

6. 参加者

- 1) オープニング式典 78 名
- 2) 森めぐりツアー 503 名
- 3) 森の訪問者
直接森に来た訪問者 1,005 名
ツアー参加者も含め、各森の訪問者延べ人数 2,056 名
- 4) 森の文化祭観覧者 379 名

7. 主な購入品・備品等

- 1) のぼり旗 30 本（各森、文化祭に 2 本）
- 2) 横断膜 15 枚（各森、文化祭に 1 枚）
- 3) 携帯電話 1 台（事務局）

8. 印刷物

- 1) チラシ A 2,000 枚（A4 カラー／白黒）
- 2) チラシ B 6,150 部（A3 二つ折り 仕上げ A4 サイズ 4 頁カラー）
- 3) チラシ C 1,500 枚（A4 色紙に白黒）

- 4) ポスター 350 枚 (A 2 カラー)
200 枚 (A 3 カラー)
- 5) パンフレット 2,000 部 (A 3 二つ折り 仕上げ A4 サイズ 8 頁カラー)
- 6) アンケート調査票
- 7) 式典会場横断膜
- 8) 式次第 100 枚
- 9) 受付名簿など
- 10) 式典記録 DVD 30 枚 (参加団体ほか)

9. 募金箱

各森に竹筒の募金箱を設置して「松戸のみどりの保全活動に使用されます」の表示をして善意の募金を行った。

集まった 21,818 円は、(財)松戸みどりと花の基金に松戸のみどりの保全活動の一部として使用頂きたく寄附した。

10. その他

アンケートの作成及び集計・分析は千葉大生(曾根さん、尹さん)の協力を頂きました。

最後に関係各位のご協力のもと事故もなく、沢山の市民、近隣市からも参加を頂き当初の目的を達成出来た事に感謝申し上げます。

以上